

2021年延長産業連関表からみた 我が国経済構造の概要

2025年 12月 19日

経済産業省大臣官房 調査統計グループ 経済解析室

名目表からみた2021年の我が国経済構造の概要

- 2021年の国内生産額は、名目表（時価評価、以下同様）では1,067.9兆円【①】。
- 中間投入額は512.2兆円【②】（国内生産額比48.0%）、粗付加価値額は555.7兆円【③】（同52.0%）。
- 総需要額 1,181.4兆円【④】のうち、中間需要額は512.2兆円【⑤】（総需要額比43.4%）、最終需要額は669.2兆円【⑥】（同56.6%）。

表1 2021年延長産業連関表 名目表

(単位：10億円)

		中間需要額				最終需要額				総需要額	輸入(控除)	国内生産額
		第1次産業	第2次産業	第3次産業	内生部門計	消費	投資	輸出	最終需要額計			
中間投入額	第1次産業	1,668	8,536	932	11,136	3,832	298	132	4,262	15,398	▲ 2,866	12,532
	第2次産業	3,304	176,133	61,482	240,920	60,514	110,112	68,221	238,847	479,767	▲ 92,600	387,167
	第3次産業	2,033	63,218	194,895	260,145	339,614	55,703	30,786	426,103	686,248	▲ 18,068	668,180
	内生部門計	7,005	247,887	257,308	512,201	403,960	166,113	99,140	669,212	1,181,413	▲ 113,535	1,067,879
粗付加価値額	雇用者所得	1,974	70,442	214,570	286,985							
	営業余利	1,958	22,599	74,345	98,903							
	資本減耗引当	1,975	32,527	89,535	124,037							
	その他	▲ 381	13,712	32,422	45,753							
	粗付加価値部門計	5,526	139,280	410,872	555,678							
国内生産額		12,532	387,167	668,180	1,067,879							

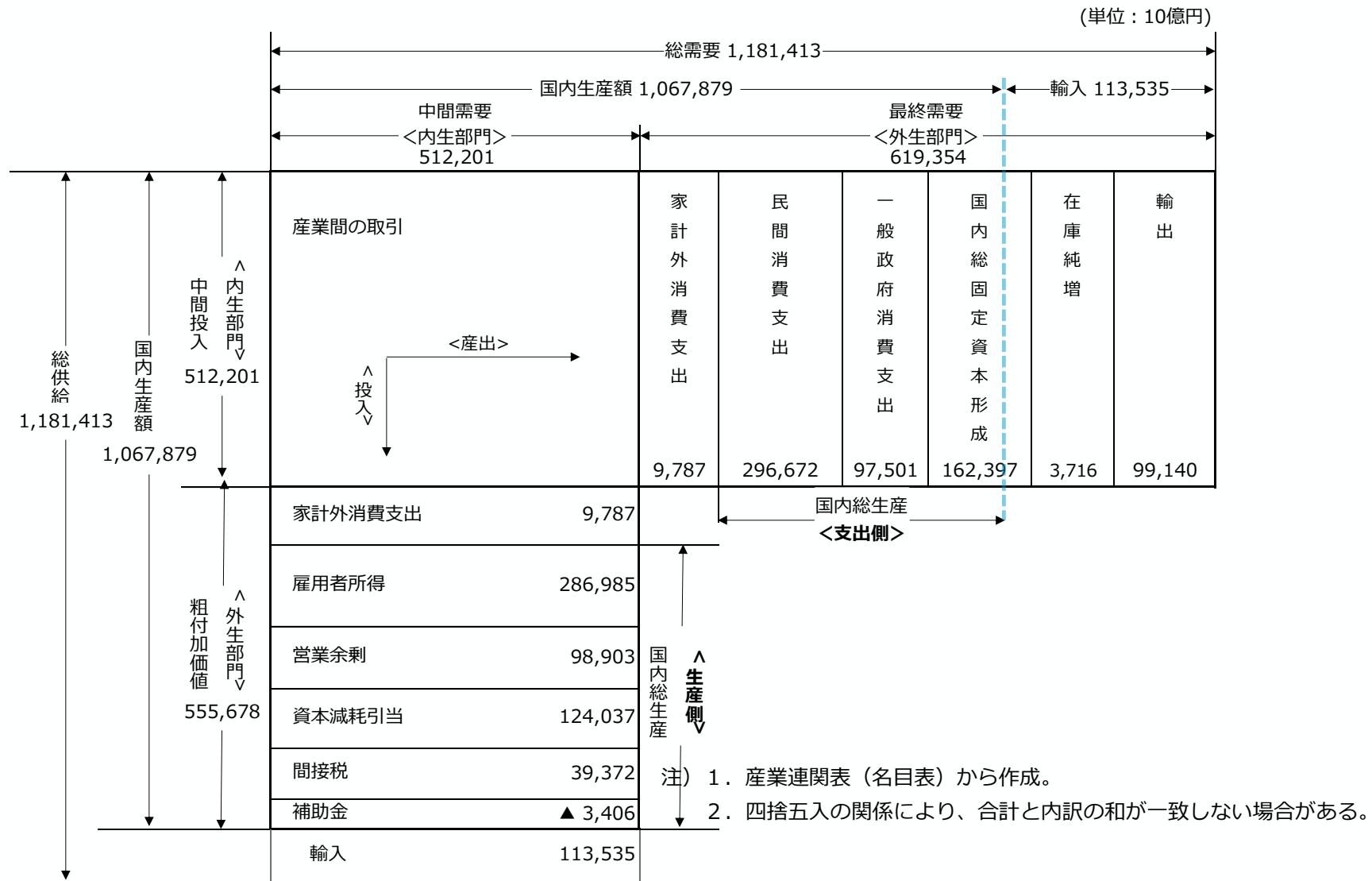
注) 1. 四捨五入の関係により、合計と内訳の和が一致しない場合がある。

2. 基本分類を52部門分類に統合した産業連関表から作成。

3. 52部門分類における第1次産業、第2次産業、第3次産業の区分はp.5参照。

(参考) 名目表でみた2021年の経済循環構造

図1 我が国経済の循環構造（2021年）



実質表からみた我が国経済構造の概要

- 2021年の国内生産額は、実質表（2020年固定価格評価、以下同様）では1,049.3兆円【①】。
- 中間投入額は488.2兆円【②】（国内生産額比46.5%）、粗付加価値額は561.1兆円【③】（同 53.5%）。
- 総需要額1,148.8兆円【④】のうち、中間需要額は488.2兆円【⑤】（総需要額比 42.5%）、最終需要額は660.7兆円【⑥】（同 57.5%）。

表2 2021年延長産業連関表 実質表

(単位：10億円)

		中間需要額				最終需要額				総需要額	輸入(控除)	国内生産額
		第1次産業	第2次産業	第3次産業	内生部門計	消費	投資	輸出	最終需要額計			
中間投入額	第1次産業	1,544	8,122	904	10,570	3,778	196	123	4,097	14,667	▲ 2,361	12,306
	第2次産業	2,964	159,067	56,932	218,963	58,887	108,388	63,271	230,546	449,509	▲ 79,370	370,139
	第3次産業	2,021	62,031	194,567	258,618	342,405	55,018	28,604	426,027	684,645	▲ 17,791	666,855
	内生部門計	6,528	229,220	252,403	② 488,151 ⑤	405,070	163,602	91,998	⑥ 660,670 ④ 1,148,821	1,148,821	▲ 99,521	1,049,300
粗付加価値額	雇用者所得	1,974	70,442	214,570	286,985							
	営業余剰	1,958	22,599	74,345	98,903							
	資本減耗引当	1,975	32,527	89,535	124,037							
	その他	▲ 129	15,351	36,001	51,224							
	粗付加価値部門計	5,778	140,919	414,451	③ 561,149 ① 1,049,300							
国内生産額		12,306	370,139	666,855	① 1,049,300							

注) 1. 四捨五入の関係により、合計と内訳の和が一致しない場合がある。

2. 基本分類を52部門分類に統合した産業連関表から作成。

3. 52部門分類における第1次産業、第2次産業、第3次産業の区分はp.5参照。

生産構造の変化（2020年→2021年）

- 2021年の国内生産額は、対2020年比では財、サービスがともに増加に寄与し5.3%の増加。一次産品を除きすべての財、サービスが増加。
- 財では「製造工業製品（加工組立型）」、サービスでは「運輸・情報通信」が増加に大きく寄与。

表3 国内生産額の推移(実質額)

	国内生産額		2021年 ／2020年 伸び率 (%)	構成比 (%)	
	2020年 (兆円)	2021年 (兆円)		2020年	2021年
合計	996.0	1049.3	5.3	100.0	100.0
財	359.4	382.4	6.4	36.1	36.4
一次産品	12.9	12.8	▲ 0.6	1.3	1.2
製造工業製品	277.6	298.3	7.4	27.9	28.4
素材型	96.5	103.7	7.5	9.7	9.9
加工組立型	113.3	125.1	10.4	11.4	11.9
その他の製品	67.9	69.5	2.5	6.8	6.6
建設	68.9	71.4	3.6	6.9	6.8
サービス	636.7	666.9	4.7	63.9	63.6
商業	92.7	92.9	0.2	9.3	8.9
金融・不動産	126.9	131.6	3.7	12.7	12.5
運輸・情報通信	104.9	117.3	11.8	10.5	11.2
公共サービス	174.0	180.5	3.7	17.5	17.2
その他のサービス	138.1	144.6	4.6	13.9	13.8

注) 1. 基本分類を52部門分類に統合した産業連関表（実質表）から作成。

2. 52部門分類における財、サービスの区分はp.5参照。

3. 四捨五入の関係により、合計と内訳の和が一致しない場合がある。

(補足) 我が国経済構造の概要で用いた分類

基本分類を52分類に統合した産業連関表を使用。52分類における「財」、「サービス」の区分等は以下のとおり。

1. 第1～3次産業の内訳や、52部門分類における「財」、「サービス」の内訳は以下のとおり。

<P1～3における第1～3次産業の内訳>

- | | |
|---------|--|
| ① 第1次産業 | 農林漁業 |
| ② 第2次産業 | 石炭・原油・天然ガス、他の鉱業、飲食料品、繊維工業製品、衣服・他の繊維既製品、製材・木製品・家具、パルプ・紙・紙加工品、化学基礎製品、化学最終製品、石油・石炭製品、プラスチック・ゴム製品、窯業・土石製品、鉄鋼、非鉄金属、金属製品、はん用機械、生産用機械、業務用機械、電子部品、産業用電気機器、民生用電気機器、他の電気機械、情報通信機器、乗用車、他の自動車、自動車部品・同附属品、他の輸送機械、他の製造工業製品、建築、建設補修、公共事業、他の土木建設 |
| ③ 第3次産業 | 電気、ガス・熱供給、水道、廃棄物処理、商業、金融・保険・不動産、運輸・郵便、通信・放送、情報サービス、他の情報通信、公務、教育・研究、医療・福祉、他に分類されない会員制団体、物品賃貸サービス、広告、他の対事業所サービス、対個人サービス、その他 |

<P4における「財」、「サービス」の内訳>

- | | |
|----------|--|
| ① <財> | 一次産品：農林漁業、石炭・原油・天然ガス、他の鉱業
素材型：繊維工業製品、製材・木製品・家具、パルプ・紙・紙加工品、化学基礎製品、石油・石炭製品、プラスチック・ゴム製品、窯業・土石製品、鉄鋼、非鉄金属、金属製品
加工組立型：はん用機械、生産用機械、業務用機械、電子部品、産業用電気機器、民生用電気機器、他の電気機械、情報通信機器、乗用車、他の自動車、自動車部品・同附属品、他の輸送機械
その他の製品：飲食料品、衣服・他の繊維既製品、化学最終製品、他の製造工業製品
建設：建築、建設補修、公共事業、他の土木建設 |
| ② <サービス> | 商業：商業
金融・不動産：金融・保険・不動産
運輸・情報通信：運輸・郵便、通信・放送、情報サービス、他の情報通信
公共サービス：電気、ガス・熱供給、水道、廃棄物処理、公務、教育・研究、医療・福祉
その他のサービス：他に分類されない会員制団体、物品賃貸サービス、広告、他の対事業所サービス、対個人サービス、その他 |

2. 「2020年」は、「2020年産業連関表（基本表）」、「2021年」は「2021年延長産業連関表」を指す。